

平成30年度 第10回糸島市教育委員会会議録

(日 時) 平成31年1月24日(木) 13時30分から14時50分まで

(場 所) 糸島市前原西1-1-1 糸島市役所 2号会議室

(出席委員) 徳田 敬委員(職務代理者)、西 憲一郎委員
松尾 実恵委員、宗 聖子委員

(事務局出席者) 家宇治 正幸教育長
泊 早苗教育部長、宗 真司教育総務課長、田中 健悟学校教育
課長、波多江 修士生涯学習課長、岡部 裕俊文化課長、角 浩
行文化課企画監(博物館館長)、原尾 宏志学校教育課指導係長
兼指導主事、東定 荘士郎学校教育課主幹兼指導主事、高田 和
宏教育総務課総務係長

(傍聴人) なし

1 会議事項

(1) 会議録署名委員の指名

(2) 会議録の承認

(3) 教育長の報告

(4) 議事

議案第9号 糸島市立小・中学校、校長、副校長及び教頭の人事異動内申に
ついて

議案第10号 糸島市立小・中学校教職員の人事異動内申について

(5) 協議事項 なし

(6) 報告事項

- ・平成30年度糸島市教育振興基本計画の進捗状況について (教育総務課)
- ・王丸分校の怡土小学校への統合について (教育総務課)
- ・職員の人身交通事故事案に係る懲戒処分の適否について (教育総務課)
- ・平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
(学校教育課)

(7) その他

- ・各課業務の主な取り組み状況と課題について
- ・教育委員から
- ・その他

2 開 会

(家宇治教育長)

委員会開会を宣告 13時30分

定刻となり、傍聴者がいないこと、全員出席であり定足数に達し会議が成立している旨の教育長による報告。

(1) 会議録署名委員の指名

(家宇治教育長)

会議録署名委員については、徳田 敬委員を指名する。

(2) 会議録の承認

(家宇治教育長)

続いて、事前配布された平成30年度第9回教育委員会会議録の記載事項についてお諮りする。ご指摘のある方はお願いします。如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

異議なしで会議録を承認し、会議を進行する。

宗 委員は後ほど会議録への署名をお願いします。

(3) 教育長の報告

(家宇治教育長)

～あいさつ～

- ・管内教育長会は未実施であった旨、報告。
- ・成人式については無事開催することができた。
- ・インフルエンザ流行による学校・学年閉鎖。

現在17件(校) 小学校学級閉鎖9、学年閉鎖1、中学校学級閉鎖3

特に中学校では入試を控えており、適正な対処をしていかなければならない。

(4) 議事

(家宇治教育長)

では、日程に沿って議事に移る。

まず議案第9号 糸島市立小・中学校校長、副校長及び教頭の人事異動内申についてを議題とする。提案理由の説明を求める。

(宗教育総務課長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第38条の規定に基づき、平成31年度糸島市立小・中学校校長、副校長及び教頭の人事異動内申を行うため、教育委員会の議決をお願いするものです。

(家宇治教育長)

それでは、質問並びに意見がある委員は挙手をお願いする。如何か。

(委員全員)

質疑・意見なし。

(家宇治教育長)

ないようであり質問並びに意見の執行を終結し、これより、本案に対する採決を行う。議案第9号 糸島市立小・中学校校長、副校長及び教頭の人事異動内申について承認される委員の挙手を求める。

(委員)

挙手全員。

(家宇治教育長)

挙手全員である。よって 議案第9号 糸島市立小・中学校校長、副校長及び教頭の人事異動内申については、原案のとおり可決する。続いて議案第10号 糸島市立小・中学校教職員の人事異動内申について を議題とする。
提案理由の説明を求める。

(宗教育総務課長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第38条の規定に基づき、平成31年度糸島市立小・中学校教職員の人事異動内申を行うため、教育委員会の議決をお願いするものです。

(家宇治教育長)

それでは、質問並びに意見がある委員は挙手をお願いする。如何か。

(委員全員)

質疑・意見なし。

(家宇治教育長)

ないようであり質問並びに意見の執行を終結し、これより、本案に対する採決を行う。議案第10号 糸島市立小・中学校教職員の人事異動内申について承認される委員の挙手を求める。

(委員)

全員挙手。

(家宇治教育長)

挙手全員である。よって 議案第10号 糸島市立小・中学校教職員の人事異動

内申については、原案のとおり可決する。

(5) 協議事項 なし。

(家宇治教育長)

会議次第に沿って (6) 報告事項に移る。

(6) 報告事項

(家宇治教育長)

今回、報告事項は4件あり、1件ずつ報告を求める。

まず、平成30年度糸島市教育振興基本計画の進捗状況について報告を求める。

～配布資料に基づき所管する各課長より報告～

(宗教育総務課長)

平成30年度施策の取組状況「点検・評価シート」(平成30年11月末時点の進捗状況)中、成果と課題、今後の方向性に記載するとおり 資料4頁 施策No.17 小中学校の計画的な施設の改修に関し、老朽校舎大規模改造事業の計画的な実施については平成28年度より実施している加布里小学校の3棟の校舎が本年度末をもって完了を予定しています。また、前原小学校については本年度から着手し、平成33年度の完了を予定しています。波多江小学校については平成33年度から前原東中学校については平成34年度からの工事着手を予定しています。当初計画どおりの進捗状況です。

(田中学校教育課長)

学校教育課からは、主なものとして施策No.1と14について説明します。

まず、施策No.1「糸島市学力向上プラン」に基づく組織的な学力向上の推進についてです。1枚目の一番上の段をご覧ください。

主な取組(事業)は、そこに掲載していますように、糸島市学力向上委員会の設置と推進、土曜授業の推進、市費による学力実態調査の実施、市教育センターの研修事業の充実等です。取組の指標には2つの学力調査を挙げています。

一つは、全国学力・学習状況調査(小6・中3)の結果において、国語AB・算数数学ABの4区分において、全国平均を上回った学校数です。平成30年度の目標値は、小学校16校中12校、中学校6校なか5校と設定していましたが、実績値としては、小学校6校、中学校1校となっております。

もう一つは、福岡県学力調査(小5・中2)の結果において、国語・算数・数学の2区分全てにおいて、全国平均を上回った学校数です。30年度の目標値は、小学校16校中12校、中学校6校中6校と設定していましたが、実績値は、小学校6校、中学校3校となっております。

成果と課題、今後の方向性については、糸島市学力向上プランに基づく取組は実施できたものの、学力調査の結果は、目標値を上回ることにはできませんでした。課題としては、平均値の差を見た場合、学校内では「学年間の格差」、市内では「学校間の格差」が見られることです。これは、教員の指導力量の差や、学校の取組内容の差などが関係していると考えられるため、今後は、効果のあった取組みを共有するとともに、市教育センターでの研修内容の見直しを行い、充実を図りたいと考えています。

次に3章 施策No.14 多様な教育機会を確保するきめ細かな生徒指導の充実についてです。主な取組(事業)は、中学校少人数学級の実施、学校生活満足度調査(Q-U)の実施と活用、スクールソーシャルワーカー配置派遣の充実、糸島市教育相談室、適応指導教室「すばる」の設置と運営、不登校対応指導員の配置等です。取組の指標は2つ上げています。

1つは、不登校の発生率です。本市の不登校率は毎年全国平均値を上回っていることから、目標値を、全国平均値を100とした場合に、その全国平均値の100までに下げていくことを目標値として設定しています。

しかしながら、本年度も11月末時点で、既に設定していた数値を上回っており、今後は、不登校対応専門員やスクールソーシャルワーカーと学校との連携を促進しながら、学校復帰率を上げていくとともに、新規不登校者を生まない取組を推進することとしています。

もう一つの取組の指標は、学校満足度調査であるQ-Uテストです。こちらは、学校への満足度調査において児童生徒がどのように感じているのかを測定するものです。測定の結果は「学究生活満足度群」「非承認群」「侵害行為認知群」「学級生活不満足度群」4つの群に分類できますが、「満足群」の児童生徒数の割合を、全国平均を100とした場合にそれを大きく上回るように目標値を設定しています。こちらは、小・中ともに、平成30年度の目標値を僅かに下回っています。今後は、「満足群」のみに着目するのではなく「満足群」以外の児童生徒の様子を把握しながら、新規不登校者を生まない取組を推進していく必要があると考えています。

※ 資料訂正 平成30年11月末実績値における目標値に対する達成度

Q-U調査において「満足群」とされた児童生徒数の割合

小学校 ~~105%~~ ⇒95%へ、中学校 ~~101%~~ ⇒99%へ

(波多江生涯学習課長)

配布資料1章 施策No.4 子どもの健やかな体の育成について スポーツ少年団の活動支援やスポーツ推進委員を積極的に活用した「体力・運動能力テスト」の実施を掲げ、取組指標としてスポーツ少年団の有資格者数の増を目指しており

ましたが、スポーツ少年団の有資格指導者数は目標値を上回る結果となっています。

次に2 施策No.8 学校・家庭・地域の協働による教育の充実の取組のひとつとしてドリームトレーサー講座修了者の数を掲げておりました。お配りしております資料では11月末の数値を掲載しており88%の達成率となっておりますが、本年度の最終講座日は12/22に実施し36名が終了し299名となる予定であり、年度末には100%達成となります。

その他の事業につきましては、年度中途での集計が困難な取り組み事業につきまして実績値は現時点では空欄で記載しておりません。全体としては年度末までにはほぼ計画どおり進んでいることをご報告いたします。なお、資料3 施策No.15 経済的・社会的状況に左右されない体験・学習活動の推進につきましては特に取組指標を掲げておりませんので空欄としています。

(岡部文化課長)

資料2 施策No.9 学習機会の充実と講師・ボランティアの育成の取組 市立図書館の運営の活性化を目標として図書の貸出冊数を目標数値として掲げております。平成28年度の方館(二丈館・志摩館)リニューアルにより、新たな図書館サービスを開始し、利用者の定着化が見られるようになりました。目標として掲げております貸出冊数については、前年同時期より増加傾向にありますので今後とも新規利用者の拡大に取り組んでいきたいと考えています。

次に3 施策No.12 文化財の保護と普及教育活動の充実として 博物館・資料館の入館者数を掲げております。伊都国歴史博物館では、春季・夏季2回の企画展更には秋季の特別展、志摩歴史資料館では3つの企画展を開催しました。

1~3月期にも冬期企画展を開催するなど引き続き入館者の確保・増加に繋がっていきたいと考えています。また、文化財の指定業務については、本年度第1回の文化財保護委員会において指定候補として新たに5件の提案をし、了承を得ています。今後、調査を進め、このうち指定条件が整った物件を指定する方向で取り組みを進める予定です。

(家宇治教育長)

では、年度中途の進捗、限られた中での説明ではあるが、ここでご意見等あればお願いします。如何か。

(西委員)

施策No.5中 中学校タブレット端末の整備状況は1/6となっているが。

(田中学校教育課長)

計画策定時に整備が完了していた前原中学校1校を現状、平成30年度の目標値としていました。成果と今後の方向性に記載するように次年度からは市の情報

化推進計画に基づき、順次中学校にタブレット端末を整備していきたいと考えています。

(家宇治教育長)

次年度の目標設定について検討をお願いする。他にご意見はないか。

(徳田委員)

No.7 個別のニーズに対応する特別支援教育の推進について 児童生徒の発達にかかる相談件数となっているが、一時的な指標として必要とは考えるが、件数が増えることよりどのように解消に向け、方向性が見い出せたのか など、今後指標の見直しが必要ではないか。また、No.14 学校生活満足度（Q-U）調査における成果と課題、今後の方向性の欄に記しておくべきではないか。

(田中学校教育課長)

当初は、まず相談しやすい環境を整えることを目的に指標を設定していましたが、今後、指標設定にあたってはご意見を踏まえ検討していきたいと考えます。併せて学校満足度調査における「満足群」の部分以外も調査分析を行った後、成果と課題、今後の方向性に書き加えたいと考えます。

(家宇治教育長)

他にご意見はないか。

(松尾委員)

No.2 中学校英語検定受験率に関連しての意見であるが、先般、文科省の研修会に参加した折、外国語教育について説明がなされていたが、中学校では外国語授業は、基本すべて外国語のみで行われている。中学校の英語教諭の力量について現状はどうか。

(東定学校教育課指導主事)

現に各学校で英検の受験会場として使用しており、試験監督としても立ち会っており、テスト問題には目を通しています。(2次試験)面接においても学校での対策は行っています。また初任者は英検ではありませんが必ずTOEICを通して今の英語のレベルがどのくらいであるかは把握しています。毎年教師の英語力調査を行っておりますので実際に糸島市の英語教員の状況につきましては、手元に資料がないため、次回以降の会議で報告させていただきたい。

(家宇治教育長)

では、英語教員の状況については改めて報告させる。他にないか。

(西委員)

要望として意見させていただくが、No.2 郷土を学ぶ「いとしま学」の実施、No.12 大人のためのいとしま学の推進 など何らかの指標を検討いただきたい。

(岡部文化課長)

いとしま学の推進につきましては、生涯学習課での出前講座や文化課独自の取り組みもあるため、データとして確認ができるものについては関係課と調整を図りながら検討していきたいと考えます。

(家宇治教育長)

では、英語教員の状況については改めて報告させる。他にないか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

では、会議を進行する。続いて、王丸分校の怡土小学校への統合について報告を求める。

(宗教育総務課長)

～ 配布資料に基づき報告 ～

これまでの取り組み、地元からの意見要望、今後のスケジュールについて報告

(家宇治教育長)

質問、ご意見はないか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

続いて、職員の人身交通事故事案に係る懲戒処分の適否について報告を求める。

(宗教育総務課長)

平成 30 年 12 月 21 日に発生した職員による人身交通事故事案に係る懲戒処分の適否について糸島市教育委員会には懲戒分限委員会を設置していないため、1 月 10 日付けで糸島市職員懲戒分限審査委員会に対し処分の適否について諮問しましたので報告します。

(家宇治教育長)

ご意見等あればお願いします。如何か。

市教委での被害者対応、当該職員の現状を 教育総務課長、文化課長より報告

(略)

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

会議を進行する。続いて、平成 30 年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果について報告させる。

(原尾学校教育課指導主事)

～ 配布資料に基づき報告 ～

1 実施状況

(1) 調査項目

①実技小中各 8 種目、②学校に対する質問紙調査

(2) 参加状況

小学校第 5 学年 全国 1,061,626 人 県 45,559 人 糸島市 973 人

中学校第 2 学年 全国 994,158 人 県 39,670 人 糸島市 876 人

2 糸島市の状況

		小学生	中学生
①	身長	男子は全国・県と比較して低い。女子は同程度。	男女とも全国・県と同程度
	体重	男子は全国・県と比較して軽い。女子は重い。	男女とも全国・県と同程度。 前年度と比較して男子は 1 kg 増、女子は 1 kg 減。
②	運動能力	合計点数は小中男女すべての分類で全国・県平均以上。 小)男女の「立ち幅跳び」、女子の「反復横跳び」に課題 中)男女の「持久走」女子の「50m走」「ハンドボール投げ」に課題	
③	肥満傾向	「正常」体系の割合がどの分野においてもほぼ 9 割を占めている。 小学生男子、中学生女子で「やせ」、小学生女子、中学生男子で「経度肥満」「中度肥満」の割合が増加。 中学生男女ともに「経度肥満」と「中度肥満」、「高度肥満」を合わせた値が全国・県と比較して高く、増加傾向。	
④	運動習慣・生活習慣	男女すべてにおいて運動が「好き」「やや好き」の割合が 80% 超。 男女すべてにおいて「朝食を食べる」生徒が 80% を下回っている。 男女すべてにおいて「よいところがある」と答えた割合が全国と比較して低い。	

3 今後の取り組み

- ・体力水準を維持するだけでなく向上させるために、小・中それぞれの課題に応じた日常的な取り組みが必要
- ・「肥満傾向の増加」対策として、運動習慣の確立と運動することの良さを実感させる取り組みが必要
- ・「ICTの活用」や「交流活動などの対話的学び」「自分で考え、工夫して練習」に有効性を感じている児童生徒が多いことから、授業の改善ポイントとして取り組む必要がある

(家宇治教育長)

では、質問・ご意見等ないか。

(徳田委員)

P 5 中学生の持久走の結果がかなり低い。考えられる要因は。

(原尾学校教育課指導主事)

持久走については対象者のデータ提出に誤りがあり、シャトルランに重きをおいて実施されたためです。

(家宇治教育長)

誤解を招かないよう分析結果欄に説明を加筆するなど、対応させる。他にないか。

(西委員)

P 1 3 分析欄 中学生男女については、「よいところがまったくない」と答えた生徒の割合は全国・県と比較して高い。とあるが。原因は。

(原尾学校教育課指導主事)

保健体育授業調査の後に設定された問いであり、調査結果のみでは要因の特定は難しい。

(家宇治教育長)

他にないか。

(松尾委員)

P 9 「朝食を食べていますか」の中で、「毎日食べる」児童生徒が80%を下回っているが。要因は。

(原尾学校教育課指導主事)

調査内容では要因がどこにあるのかはかなり難しい。

(松尾委員)

育ちざかりの子どもたちが「朝食を食べない」ことで不登校などの要因に繋がっていることも考えられるため。可能な限り何らかの調査をお願いしたい。

(家宇治教育長)

要因の特定は難しいとは思いますが、可能な限り学校へ照会するなど調査させたい。他にないか。

(家宇治教育長)

それでは、質問、意見あればお願いします。如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、会議を進行する。(7) その他に移る。

(7) その他

(家宇治教育長)

続いて、各課業務の主な取り組み状況と課題について 報告を求める。

配布資料に基づき各課長より日程報告

(各課長)

教育総務課長	会議等日程報告
学校教育課長	日程報告
生涯学習課長	日程報告、成人式お礼
文化課長	日程報告
博物館館長	入館者の状況、日程報告

(家宇治教育長)

以上、報告に対してご意見等あればお願いします。如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

それではないようであり、会議を進行する。

教育委員の皆さんから何か報告事項等あればお願いします。如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

それではないようであり、これでその他を終了する。

次回会議は2月21日(木)午後からとしたいが、よろしいか。

(委員全員)

異議なし。

(家宇治教育長)

それでは次回は2月21日で決定する。案内は追って通知させる。

予め日程の調整をお願いします。

3 閉 会 委員会閉会を宣言 14時50分

糸島市教育委員会会議規則第16条第3項の規定により、ここに署名する。

教育長

委 員

(教育長指名委員)